

「人材マネジメント、フィードバック」の理解を深めるための4つの論点

論点1: 自己紹介(10分)

みなさん簡単に自己紹介をしてください。

- ・お名前、職業
- ・会社での立場(役職、部下の有無、等)
- ・なぜ今回のテーマ「フィードバック」に興味を持ったのか
- ・(部下のいる方は)「俺流」「私流」のフィードバック(意識していること)

論点2: あなたが所属する組織のフィードバックの課題は何か?(20分)

あなたが所属する組織では、どのように「フィードバック」が行われていますか?

その中で「良い点」と「改善すべき点」はそれぞれ何でしょうか?

あなたが所属する組織の特性、あなた自身のなども踏まえながら、お互いに話し合い、

- ・①組織によってバラツキのある課題
- ・②どの組織にも共通する課題
- ・③それらの課題の背景にある「真因」

をグループで整理してください

論点3: 日本の組織における「人材育成」の課題は何か?(20分)

フィードバックはあくまでも人材育成の1つの「手段」です。より上位概念として人材育成があります。

日本の組織における人材育成の課題は何か、その課題の背景にはどういった要因があると考えられるかを議論してください。その際、「日本企業・人材の置かれた環境の変化」ということを、著者と同様強く意識してみてください。

論点4: 日本企業の「人材育成活性化策」の立案(20分)

日本の企業において「人材育成」が正しく、活発に行われるためには、どのような仕組みを作ればよいでしょうか?「経営者の視点」に立って、有効と考えられる策を1つまとめてください。

(アイデア出しの視点)

- ・①想定する企業(大企業 or 中小企業、業界、等)
ーなぜその企業を主語にするのか
- ・②想定する企業の人材育成の本質的な課題は何か
- ・③課題を解決策の“切り口”(仕組み、文化醸成、……)